

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 384 号	氏名	野村 亜由美
学位審査委員	主 査	中根 秀之	
	副 査	金子 修	
	副 査	下川 功	
論文審査の結果の要旨			
<p>1 研究目的の評価 本研究は、2004年に起こったスマトラ島沖大地震による高齢津波被災者のメンタルヘルスの状態を把握し、その要因とケアについて明らかにしようとしたもので、目的は十分に妥当である。</p>			
<p>2 研究手法に関する評価 対面調査を実施し、津波災害の影響を精神医学的に標準的なツールを用いて解析した。本研究は、国際的研究でありさまざまな制約の中で、考えられる種々のサンプルバイアスを可能な限り除外するようにデザインし、更に種々の統計学的解析法で解析したもので、研究手法も妥当である。</p>			
<p>3 解析・考察の評価 上記手法で解析した結果、津波被災時に死者や負傷者を目撃したり、自分や家族が負傷したり、生計を失った場合には改訂出来事インパクト尺度 (IES-R) の中央値が有意に高かった。さらに重回帰分析によって、高齢者の中でも若い年代、津波により家族を亡くした、あるいは負傷した場合に IES-R が有意に高いことから、被災体験のメンタルヘルスに与える影響を明らかにした。今後の研究への進展が大いに期待される。</p>			
<p>以上のように本論文は精神保健分野における疫学的研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			